

井の頭恩賜公園花便り



1955年静岡県河津町の飯田家の方が雑草の中で1mほどの原木を発見し、庭先に植えた事が由来で、当初は飯田家の屋号から【小峰桜】と呼ばれていました。学術調査の結果、今まで無かった雑種起源の栽培品種と判明し、1974年【河津桜】と命名されました。河津桜は日本固有のオオシマザクラとカンヒザクラの自然交配種と言われ蕾のうちは濃いピンク色で、開花すると薄いピンク色になります。開花には時間差があり、他の桜より長く楽しむ事が出来ます。



☆花便りに関するご質問は、井の頭恩賜公園案内所(TEL0422-47-6900)までお問合せください。